

利用規約

HOTERI | 照 | private SAUNA

本利用規約（以下「本規約」といいます。）は、HOTERI | 照 | private SAUNA（以下「当施設」といいます。）が提供する個室サウナサービス（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する一切の条件を定めるものであり、利用者は、本サービスの利用にあたり、本規約の全条項に拘束されるものとします。

第1条（適用および同意）

本規約は、本サービスの利用に関して当施設と利用者との間に成立する一切の法律関係に適用されるものとします。

利用者は、本サービスの予約を完了した時点をもって、本規約の内容を十分に理解し、これに包括的かつ取消不能の同意をしたものとみなされます。

第2条（定義）

本規約において使用する用語の定義は、以下のとおりとします。

「利用者」とは、本サービスを予約し、または利用する個人をいいます。

「同伴者」とは、利用者とともに本サービスを利用する者をいいます。

「設備」とは、当施設内に設置されたサウナ設備、電気設備、什器、備品その他一切の設備をいいます。

「貸出備品」とは、当施設が貸与するバスタオル、サウナマット、サウナハットその他一切の物品をいいます。

「確定費用」とは、本規約に基づき合理的に発生し、その金額および支払義務が確定した費用（違約金、清掃費、損害賠償額、追加料金その他一切を含みます。）をいいます。

第3条（予約および決済）

本サービスは完全予約制とします。

利用料金は、予約時にクレジットカードによる事前決済により支払うものとします。

利用者は、クレジットカード情報を登録することにより、本規約に基づき合理的に発生した確定費用に限り、当施設が当該カードに対して追加請求および決済を行うことに同意するものとします。

第4条（利用時間）

利用時間は1回あたり120分とします。

利用時間の延長は理由の如何を問わず一切認められないものとします。

利用者は、終了時刻の5分前までに完全に退室しなければならないものとします。

第5条（遅刻および無断不来店）

利用者が予約時間に遅刻した場合であっても、利用終了時間は一切延長されないものとします。

遅刻により利用時間が短縮された場合であっても、当施設は返金その他一切の補償義務を負わないものとします。

予約時間から15分を経過しても来店がない場合、当該予約に基づく利用権は当然に失効するものとします。

第6条（キャンセルおよび返金）

本サービスは時間枠の確保を伴う性質を有するため、利用者の都合による予約完了後のキャンセルについては、原則として返金を行わないものとします。

利用者の都合による未利用、遅刻または途中退室の場合も同様とします。

ただし、当施設の責めに帰すべき事由その他当施設が返金または代替対応を相当と判断した場合は、この限りではありません。

第7条（利用人数）

1室あたりの最大利用人数は2名とします。

利用者は、当該定員を超えて本サービスを利用してはならないものとします。

第8条（利用年齢）

本サービスは、18歳以上の者に限り利用できるものとします。

18歳未満の者は、親権者その他の法定代理人の同意の有無にかかわらず、本サービスを利用できないものとします。

当施設は、必要に応じて公的な身分証明書等の提示による年齢確認を求めることができるものとします。

第9条（同伴者の責任）

利用者は、同伴者の行為について一切の責任を負うものとし、同伴者の行為により当施設に損害が生じた場合、当該損害について連帯して賠償責任を負うものとします。

第10条（利用条件）

利用者は、自己の責任において健康状態を管理する義務を負うものとします。

体調不良、飲酒状態、または医師から入浴制限を受けている場合、利用者は本サービスを利用してはならないものとします。

第11条（禁止事項）

利用者は、以下の各号に定める行為を行ってはならないものとします。

設備または備品の破損、汚損

定員を超えての利用

過度なロウリュウその他安全性を欠く行為

無断延長または居座り行為

危険物、可燃物、違法物の持ち込み

騒音、大声その他第三者または近隣に迷惑を及ぼす行為

予約の譲渡または転売

その他当施設が不適切と合理的に判断する行為

第12条（利用ルール）

利用者は、入室前にシャワーを使用する義務を負うものとします。

ロウリュウは、当施設の定める方法および範囲内で行うものとします。

設備に過度な負荷をかける行為は禁止するものとします。

利用者の行為により設備の温度低下または機能停止が生じた場合であっても、当施設は一切の責任を負わないものとします。

利用者は、当施設の指示に従う義務を負うものとします。

第13条（損害賠償および違約金）

利用者は、自己または同伴者の故意または過失により当施設に損害を与えた場合、当該損害の全額を賠償しなければならないものとします。

嘔吐、著しい汚損その他特別清掃が必要となった場合、利用者は30,000円（税込）以上の清掃費を支払う義務を負うものとします。

無断延長または居座りが発生した場合、利用者は、次予約の有無にかかわらず15分ごとに10,000円（税込）の違約金を支払う義務を負うものとし、さらに当該行為により他の予約に影響が生じた場合には、その利用料金相当額その他一切の損害を併せて賠償する義務を負うものとします。

前各項に基づく費用（確定費用）は、利用者が登録したクレジットカードにより決済されるものとします。

利用者は、確定費用に関する請求について、合理的理由がない限り異議を述べず、返金請求を行わないものとします。

第14条（決済不能時の対応）

クレジットカードによる決済が不能となった場合、利用者は当施設の指定する方法により直ちに支払う義務を負うものとします。

利用者が前項の支払いを履行しない場合、当施設は督促、法的措置その他必要な手段を講じることができるものとします。

回収に要した費用（弁護士費用を含む）は利用者の負担とします。

第15条（防犯カメラ）

当施設は、防犯および安全管理のため共用通路に防犯カメラを設置するものとし、個室内には設置しないものとします。

第16条（非常時対応）

非常ボタンが作動した場合、当施設は、利用者の安全確保を最優先として直ちに救急機関へ通報するとともに、当該個室に立ち入ることができるものとします。

利用者は、前項の対応についてあらかじめ同意するものとします。

当施設は、合理的と判断される対応を行うものとし、その結果について、当施設の故意または重過失による場合を除き責任を負わないものとします。

明らかに緊急性がないにもかかわらず非常ボタンを使用した場合、利用者は当施設に生じた費用を支払う義務を負うものとします。

第17条（反社会的勢力の排除）

利用者は、自己が反社会的勢力に該当しないことを保証するものとし、当施設は該当すると判断した場合、利用を拒否または中止できるものとします。

第18条（利用者情報）

利用者は、正確な情報を提供する義務を負うものとし、虚偽が判明した場合、当施設は利用を拒否または中止できるものとします。

第19条（忘れ物）

忘れ物は一定期間保管後、当施設の判断により処分できるものとします。

第20条（免責）

当施設は、本サービスの利用に関連して生じた事故、怪我、体調不良、盗難その他の損害について、当施設の責めに帰すべき事由がない限り、責任を負わないものとします。

当施設の責めに帰すべき事由により利用者に損害が生じた場合、当施設が負う損害賠償責任は、当施設の故意または重過失による場合を除き、直接かつ通常の損害に限るものとします。

第21条（サービスの中断・休止等）

当施設は、停電、設備の故障または不具合、通信障害、災害、天候、行政機関からの要請その他やむを得ない事由により本サービスの全部または一部の提供が困難となった場合、予約の中止、変更またはサービスの提供を中断することができるものとします。

この場合の返金、振替その他の対応については、原因、利用状況およびサービス提供への影響等を考慮し、当施設が合理的に判断するものとします。

ただし、法令上当施設が責任を負う場合は、この限りではありません。

第22条（利用停止）

当施設は、利用者が本規約に違反した場合、利用を拒否または中止できるものとします。

第23条（規約の変更）

当施設は、合理的な範囲で本規約を変更できるものとし、変更後は当施設の定める方法により通知または公表するものとします。

第24条（準拠法および管轄）

本規約は日本法に準拠し、紛争は当施設所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

第25条（クレジットカード登録の解除）

当施設は、未払いまたは確認未了がある場合、カード登録解除を拒否できるものとします。

第26条（駐車場の利用）

当施設が駐車場を提供する場合であっても、利用者は自己責任において利用するものとします。

当施設は、駐車場内における事故、盗難、車両損傷その他一切の損害について、当施設の故意または重過失による場合を除き責任を負わないものとします。

利用者は、指定された区画および利用方法を遵守する義務を負うものとします。

無断駐車または迷惑行為が確認された場合、当施設は必要な措置を講じることができるものとします。

第27条（無料貸出備品）

当施設は、貸出備品を利用者1名につき1セット無料で貸し出すものとします。

利用者は、貸出備品を適切に使用し、利用後は所定の場所へ返却する義務を負うものとします。

利用者が貸出備品を紛失、持ち帰り、または著しく汚損もしくは破損した場合、当該利用者は当該備品の実費相当額を支払う義務を負うものとします。

前項の費用は、利用者が登録したクレジットカードにより決済できるものとします。

当施設は、貸出備品の内容または数量を予告なく変更できるものとします。

第28条（飲食の取扱い）

利用者は、当施設の指定する範囲においてのみ飲食を行うことができるものとします。

サウナ室内での飲食は一切禁止とします。

強い臭気を伴う食品その他当施設が不適切と判断する飲食物の持ち込みは禁止するものとします。

利用者は、飲食により発生したゴミを適切に処理する義務を負うものとします。

飲食に起因して設備の汚損、故障または特別清掃が必要となった場合、利用者は当該損害を賠償する義務を負うものとします。

当施設は、必要に応じて飲食の可否または内容を制限できるものとします。

第29条（設備の利用）

当施設に設置されている設備は、利用者の責任において適切に使用するものとします。

利用者の故意または過失により設備を破損または故障させた場合、利用者は当該損害を賠償する義務を負うものとします。

設備の不具合、故障、停止等が発生した場合の当施設の対応については、第21条の定めによるものとします。

テレビ、空調、通信設備、アメニティその他本サービスに付随する設備については、その常時正常な稼働を保証するものではありません。

第30条（強制退室）

当施設は、利用者が本規約に違反した場合または安全管理上必要と判断した場合、直ちに退室を求めることができるものとし、利用者はこれに従う義務を負うものとします。

第31条（営業妨害等）

利用者が当施設の運営を妨害する行為を行った場合、当施設は当該利用者に対し、逸失利益を含む一切の損害賠償請求を行うことができるものとします。

第32条（入場拒否）

当施設は、利用開始前であっても、利用者が本規約に違反するおそれがあると合理的に判断した場合、または安全管理上不適切と判断した場合、入場を拒否できるものとします。

第33条（お問い合わせ）

info@hoteri.com

以上